

# 夜間学校 ニュース

1988年 11月 11日  
西成区萩之茶屋2-8-9  
旅路の里気付  
釜ヶ崎夜間学校

在日朝鮮人・韓国人・中国人の  
指紋押なつ拒否断固支持！  
定住外国人に市民権を！

みんなで つくろう

みんなの 会館

毎週金曜日

夜七時より

市民館三階

釜ヶ崎夜間学校

三人よれば 何とかの 知恵

天皇を賛美する輩が

天皇の死を政治利用する

混乱を天白王の二死で蓋

やはり、世の中「カ」のあるものが好き勝手をする傾向が強いようだ。  
自民党は税制六法案を、特別委員会、単独強行採決した。

リクルート問題では、単なる経済取引であり、悪いことではないと、逃げまわうとしていさ。  
疑惑の中で、国会議員を、社会党の上田

卓三氏だけである。今回の辞職が上田氏一人であること、彼が被差別部落出身者であることが関係あるのかどうかははっきりしないが、深読みすれば、部落解放同盟が気をつかい、社会党がツメ腹を切らせたと見てお

れないこともない。その他の議員は、みな、ひらき直つていさのだから。  
法務省の法制局長なる者

は言う。「警察の違法な盗聴事件がヒンパツしている。このままでは法治国家としての法秩序が保たれないので、法制化をはかるべきだ」

「これではまるで、法に反することでも、カマかせにやり続ければ、法の方が追いついていくということを認めることではないか。」

「それ、もともとは、これは革命の論理でもあるのだ。今の法で認められていなりことでも、民衆の力で実行し続けければ、社会的に認められ、合法なものとなる。今、このことが忘れられて

仲間の死

本籍、住所、氏名不詳、55歳の男、身長160センチ

位、角顔、色浅黒、ゴマ塩頭で労働者風、着衣たて結

半袖シャツ、茶色ズボン、茶色短靴、遺留金の男物腕時計(セイコーデジタル)

、鍵(ホルダー付) 右の者は、昭和60年8月1日午前6時27分、東区大阪

城3番地、梅林公園南側で発見されたもので、同日午

前3時頃(推定)、同所にありて縊死したものと思われ

る。

合尚手

# 報告の 今後の

## 釜の景気の動向は

前回の

リクルート事件・韓国の学生運動と世の中はけっして穏やかではないのですが、釜ヶ崎ではどうもそんな気配は薄いようです。これは格別釜だけのことではないのかもしれませんが、景気のよさが影響しているのかもしれない。ただ本当に先行きが安心できるものなのかどうかは、実のところ誰にも判らないのですが……

「社会党の上田卓三がリクルートの件で辞めるらしいな」

「まあ今までにはなかったことや」

「他の野党はどうするんや」

「結局、ウヤムヤにするんやろな」

「社会党でも他の議員やったら辞めへんかもしれんで」

「まだ社会党でもあやしいのがおるらしい」

「田辺とか自民党に近い線が可能性としてあるな」

「もうリストは出てんねんやろ」

「リクルートとかその子会社のドゥベストとかからの内部情報がかなりあるらしい」

「なんや中に共産党の細胞でもあるんか」

「いや、たぶん内部に反江副派がおってそれが失脚を狙ってだしたとるんや、何も社会正義のためにというのとは違

うやろ」

「自民党の主だった連中、中曽根・竹下・宮沢・安倍・渡辺が貰ってんねんから問題が煮詰まれば解散やな」

「せやけどその前に衆議院だけでも消費税を通すんとちゃうか」

「天皇の方もそろそろや、と言いながらもアレや」

「これは天皇制のしぶとさと同じや」

「それはそうと十円玉とか五円玉とかの硬貨はもう作りだしているらしい」

「硬貨には元号が入っているから、こらたいへんや」

「大蔵省は何とか元旦までは生きて貰らわんとアカンわけや」

「紙幣の方は昭和とか入ってないから大丈夫や」

「年賀状はもう明日（十一月五日）には売り出しする、これは売ったらそれでおしまいというところがあるけど、

金についてはそうはいかん」

「だいたい元号なんか不便なもんや」

「昔の中国で作られたものらしいけど今では日本以外ではどこでも使っていない」

「パスポートは西暦らしいで、日本を一步でも出たら全然通用せえへんねんから」

「そうすると、マボロシの昭和六十四年十円硬貨とか五円硬貨とかいうのが出来るわけか」

「いや印刷と違うから廃棄なんかせんと製造しなすで」

「天皇が死んだら自粛ということでは当然景気は落ち込むな、それにこの八日には例のアメリカの大統領選挙があるけど、たぶんどっちが勝ってもドルは下がるやろな」

「それにリクルートでなんやかやいうても消費税はなんとでも通すということになる、これはやっぱり消費は落ち込むで」

「要するに、これからは不景気になるというわけか」

「とはいっても、今は求人もかなりあるで」

「前のニュースにも書いてあったけどアプレを十三日間貰いきった人が春には六割やったのに先月は十四%に減ってるしな」

「それに手帳をもっている人自体が減

ってるらしい、一月の五日に支給をアプレをまとめて受け取った人の数が八

六年には一万九千人、八七年には一万七千人、今年は一萬三千人やったらしい」

「例のヤミ印紙で手帳を取り上げられた人もおるけど、全部が全部、そのままということでもないやろ」

「取り戻した人もおる、借金をかえしてな」

「一番の原因は何や」

「関東とかの出張に出てる人が多いと思うし、それに八十年代に釜に来た人はかなり内需拡大とかで常用として就職して釜の外に戻っていったこともあ

る、それと手帳金融とか他の職安に行くということもあるで」

「まあたしかに景気はエエと思う、単価も一般土方でも九千七百円というの

が出てるし、鉄筋屋も一萬六千円というのがあるからな」

「それに、仕事が年末になって追い込みやとなるともっと単価は上がるかもしれんで」

「ただそれも天皇が死んだらパーや組合は反対して死んでもセンターは開

けいいうてるけど、大手は仕事を休むやろな」

「銀行は死んでも開くらしい」

「それでも日雇いにはあんまり見え通しはないな」